
mikire night
18
夢限界フリーダム



宗一郎様、
魔力の補給をお願いします
了解した
してどのように
すればいい？
宗一郎様の
好きなように私を・・・
た、抱いてください——


宗一郎様
ムニュ
モニュ
んっ・・・
あ・・んっ・・・
そ、そこは
そこはなんなんだっ
もうこんなに
しておきながら
あ・・ん
クチュ
クチュ
ゴソ


なんだかんだいっても お前は淫乱だなぁ
・・あっ・・ん・・ そ・・・んなこと・・
んっふぁあああぁぁ
くちゅ・・・
キャスター・・・
俺のモノも イカせろ
・・はい



失礼します・・・
んっ・・・
・・あむ・・ん
んむっ・・・ん
おおお・・いいぞ・・
その調子だ・・キャスター・・
・・ふぁ・・・ん
んんんん―――っ
ドクッ
イくぞっ！
イってしまうぞぉおっ！



ふぉぉおおぉぬぅうっ!
ーーーっ・
びゅるるる
すごい・・・たくさん・・
宗一郎さま・・
んむっ・・


総一郎様・・・
私・・もう・・
その・・たから・・
あの・・・
良かろう・・・


ズッ
ズプッ
ふあッ
あぁあ
ズチュッ
どうだ？キャスター
お前の望み通り
俺のチンポをはめて
やったぞおおお
おおお・・！
存分に・・・
味わええぇッ！
ズプ
ズンッ


ズッ
あんっ・・私の・・中・・・宗一朗様で・・・いっぱい・・です・・
はあっ・・んっ・・へ・・んに・・・ふぁあっ・・
んあぁッ
ズッ
はぁ・・んッ・・


・・・そろそろ・・・
いくぞおおおおッ
はあ・・んぅぅ・・
そう・・いちろう・・
あッ・・


ふぁあぁあッ
びゅるるる



魔力の方は足りたのか？
はい・・・
この戦い・・・お前の魔術は大きな戦力だ
魔術戦になればどんなサーヴァントにもひけはとりませんわ
宗一郎様は私がお守りします
そうか・・・なら期待しよう・・・
はい・・・お任せください


あの悲しい事件から
私は少しずつかわりはじめていた
12月にはいって
志貴様が計画してくださった旅行に
行く事になりました
safety night


そんなこんなで
一同は宿泊先の
温泉宿についた
ノネロ運転中
先にあがりますね
はい・・・
志貴様の
心遣いに答えるためにも
思い切り楽しまないと


よし、ネロ先輩を襲う前に翡翠ちゃんで演習だ！
ロア博士の開発したこのボタラで・・・
ポタフ
ヴィィィーン
翡翠合体


バサッ
!?
え・・？あ・・・
ビクッ
あの・・・


ダッ
し、
失礼しますっ・・・
きゃ
ニュルッ
ドテッ
あう・・


あ・・
あ・・・
シュルルル・・・


ピクッ
シュル
んむぅっー
ビュルル
いやぁぁぁぁぁー
だ、だめです
やめてください！！
ぴちゃ
ねちょ


んはぁ・・・
はぁ・・え・・っ
プシュルル
そ、そんな大きいの
ぜ、ぜったい入らない−
いやっぁ−−
ズッ
ぎちっ・・


んふあああああぁぁ！
こんな・・・
こんなの・・・っ！
だめっ・・
もうダメェェ！
ぢゅぽ
ズッ
ぢゅぽ
ズプッ
ズプッ
ズッ
あ・・・っ！
あふっ・・あっ！
ふぁっ


志貴様・・
志貴さまぁ・・・
ズ
デマス
ふ、ふぉ・・
ぢゅーパ
し・・きっ様ぁー
あっふぁ・・・っ
ビクッ
んふあああああああああぁぁ！
あ・・・あ・・・
・・あ・・・・ぁ
ビクーン
ぷしゃあああ
ビュルル


mikire
night
18
夢限界フリーダム